

＜アンケート調査の趣旨＞

本市の今後の図書館、図書室の在り方については、平成30年に京丹後市図書館協議会から示された「今後の京丹後市立図書館のあり方について（答申）」（以下「答申」）の中で、

- ・峰山図書館は立地場所、広さ及び施設の老朽化が、大宮図書室と弥栄図書室は広さなどの課題があり、当該3施設は比較的近接していることから統合する
- ・統合した施設は、まちづくり・ひとづくりに貢献できる図書館として、施設面・運営面ともに十分な機能を兼ね備えた施設とする。
- ・（統合した施設は）峰山町及び大宮町にかかる商業地域周辺に整備する。

とされています。

そのような中、令和5年3月に策定された「京丹後市都市拠点構想」（以下「構想」）の中では、京丹後市の中心部にあたる、しんざん小学校（峰山町荒山地内）付近を「公共施設ゾーン」と位置付けて、新たな図書館の整備を検討することが示されています。

本アンケートは、「答申」「構想」を踏まえた新たな図書館の整備を検討するにあたり、「答申」で統合の対象となっている峰山図書館、大宮図書室、弥栄図書室の今後の在り方などについて、利用者及び地域の皆さんの意見を把握するために行うものです。

12月27日（水）までにアンケート回収箱へ投函してください。

【回収箱設置場所】

峰山図書館、あみの図書館、大宮図書室、弥栄図書室、丹後図書室、久美浜図書室

スマートフォン等で右のQRコードを読み込むと、

インターネットで回答できます⇒⇒⇒



- ※ アンケート用紙かインターネット、どちらかで回答をしてください。
- ※ アンケート回答はお一人様1回でお願いします。

【問い合わせ先】京丹後市立峰山図書館 電話 0772-62-5101

各設問について、該当するものに☑チェックとコメントを記入してください。

1 あなたご自身についてお答えください。

(1) 住所

☐ 峰山町 ☐ 網野町 ☐ 大宮町 ☐ 弥栄町 ☐ 丹後町 ☐ 久美浜町 ☐ 京丹後市外

(2) 年齢

☐ 10代 ☐ 20代 ☐ 30代 ☐ 40代 ☐ 50代 ☐ 60代 ☐ 70代以上

(3) 職業

☐ 学生 ☐ 会社員 ☐ 公務員 ☐ 自営業 ☐ アルバイト・パート ☐ 無職

☐ その他 ()

2 図書館(室)の利用頻度を教えてください。

☐ 週2, 3回以上 ☐ 週1回程度 ☐ 月2, 3回程度 ☐ 月1回程度 ☐ 年数回程度

☐ (ほとんど) 利用しない

3 [設問2で利用すると回答した方のみ] あなたが最も利用する図書館(室)はどこですか。

☐ 峰山図書館 ☐ あみの図書館 ☐ 大宮図書室 ☐ 弥栄図書室 ☐ 丹後図書室

☐ 久美浜図書室

4 図書館(室)利用の際の主な交通手段と所要時間は

(1) 交通手段

☐ 自家用車 ☐ バス ☐ 鉄道 ☐ 自転車 ☐ 徒歩 ☐ タクシー ☐ その他 ()

(2) 所要時間※片道

() 分

5 図書館協議会の答申(H30)では、「峰山図書館は立地場所、広さ及び施設の老朽化が、大宮図書室と弥栄図書室は広さなどの課題があり、当該3施設は比較的近接していることから統合する」とあります。

都市拠点(しんざん小学校付近・峰山町)に、市の中心的な図書館として、十分な規模や機能を備えた図書館が整備される場合の市立図書館(室)の今後の在り方について、

(1) あなたの考え方に一番近いものを一つ選んでください

☐ 大宮図書室・弥栄図書室ともに残すべき

☐ 大宮図書室のみ残すべき

☐ 弥栄図書室のみ残すべき

☐ 大宮図書室・弥栄図書室ともに統合(閉鎖)されてもやむを得ない

(2) (1) で選んだ理由を記入してください

()

(3)(1)で「残すべき」とした図書室にはどのような運営形態を望みますか。

- ☐現在のサービスを維持する(図書数、開館日数、時間を変えない)
- ☐図書数や開館日数・時間は縮小となっても、図書室としての機能を一定残す。
- ☐事前予約図書の受取及び返却ができる窓口のみ設置する
- ☐その他

6 今後の図書館、図書室の整備、在り方についてご意見があれば記入してください。

ご協力ありがとうございました。